



あたらしく、知多らしく。

梅香る わたしたちの緑園都市

令和7年 3月14日（金）

知多市報道発表資料

ごみ対策課

担当：政策・管理チーム 大西
(0562-55-0300)

廃食用油のリサイクルに関する協定を締結

知多市と中部国際空港株式会社、日揮ホールディングス株式会社、株式会社レボインターナショナル、合同会社 SAFFAIRE SKY ENERGY は、廃食用油の S A F（航空燃料）へのリサイクルを推進するため、持続可能な社会の構築に向けた廃食用油の資源化促進に係る連携及び協力に関する協定を締結します。

1 協定締結式日時場所

3月21日（金）午前10時30分から
知多市役所3階 協議会室

2 出席者

中部国際空港株式会社

代表取締役社長 犬塚 力（いぬづか りき）氏

日揮ホールディングス株式会社

専務執行役員 T C O 秋鹿 正敬（あいか まさひろ）氏

株式会社レボインターナショナル

社外取締役 和田 章（わだ あきら）氏

合同会社 SAFFAIRE SKY ENERGY

最高執行責任者 C O O 西村 勇毅（にしむら ゆうき）氏

知多市

知多市長 宮島 壽男（みやじま としお）ほか

3 連携事項

- (1) 廃食用油の回収に関する事項
- (2) 廃食用油を用いた S A F 等の製造に関する事項
- (3) 本再資源化を広く情報発信する機会の提供に関する事項
- (4) その他、本協定の目的を実現するために必要な事項

4 S A F へのリサイクルについて

S A F とは「Sustainable Aviation Fuel」の略で、「持続可能な航空燃料」を意味します。

知多市は、国内資源循環による脱炭素社会の実現に向けたプロジェクト「Fry to Fly Project」に賛同し、市内で資源として回収した廃食用油を S A F へリサイクルする取り組みを進めます。廃食用油から作られた S A F で C O 2 の排出量をおよそ 80% 削減できるといわれており、この取り組みにより、持続可能な循環型社会かつ脱炭素社会の実現を推進することができます。

